学校番号	1203

令和８年度　外国語科

教科	外国語	科目	朝鮮語Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新好きやねんハングルⅠ						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・朝鮮語の「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」の４技能の基礎を学び、英語以外の外国語で簡単な会話や読み書きができる力を身につけます。また、朝鮮の歴史、文化、生活習慣などを学ぶことによって、朝鮮を身近なものとして理解しようとする姿勢を身につけます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・ハングルの基本的な母音、子音の成り立ちを理解している。
・韓国朝鮮語における初歩的な音声、語彙、表現、文法の知識を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
・初歩的なコミュニケーションを行う上で、自身の簡単な紹介や自身の考えを聞き手に伝えることができる。
・話し手の意図を理解し、それに応じた返答をすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・韓国朝鮮の文化に対する興味関心の意識を高め、主体的に楽しく外国語を学ぼうとする姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・ハングルの基本的な母音、子音の成り立ちを理解している。 ・韓国朝鮮語における初歩的な音声、語彙、表現、文法などの知識を身につけている。	・初歩的なコミュニケーションを行う上で、自身の簡単な紹介や自身の考えを聞き手に伝えることができる。 ・話し手の意図を理解し、それに応じた返答をすることができる。	・英語以外の外国語である朝鮮語に対する興味関心の意識を高め、主体的に楽しく外国語を学ぼうとしている。 ・ライティング、リーディング、スピーキング、リスニングの４つの言語活動すべての習得の過程で、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	韓国朝鮮語について・文字と発音	【韓国朝鮮語について】 ・「韓国朝鮮語」という呼び方 ・「ハングル」とは？ ・韓国朝鮮語の特徴 ハングルのしくみ 【文字と発音】 １．基本的な母音 ２．基本的な子音① ３．基本的な子音② ４．基本的な子音③ ５．濁る音（有声音化） 【말해보자（マレボヂャ）】言ってみよう	a:韓国朝鮮語の基礎的な知識を身につけることができるか。学んだハングルの読み書きができるか。 b:【말해보자（マレボヂャ）】言ってみようのフレーズを使い、簡単なコミュニケーションをとることができるか。 c:言語活動（ライティング・リーディング・スピーキング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしているか。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 作文 発表 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ	観察 プリント 作文内の記述 授業内の発言

2学期	文字と発音	【文字と発音】 ６．基本的な母音と子音のまとめ ７．激音 ８．二重母音① ９．二重母音② 【말해보자】言ってみよう	a:韓国朝鮮語の基礎的な知識を身につけることができるか。学んだハングルの読み書きができるか。 b:【말해보자】言ってみようのフレーズを使い、簡単なコミュニケーションをとることができるか。 c:言語活動（ライティング・リーディング・スピーキング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしているか。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 感想文 発表 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ	観察 プリント 作文内の記述 授業内の発言
	文字と発音	【文字と発音】 １０．　濃音② １１．　復習と整理 １２．　パッチム① １３．　パッチム② １４．　パッチムの後の発音	a:韓国朝鮮語の基礎的な知識を身につけることができるか。学んだハングルの読み書きができるか。 b:【말해보자】言ってみようのフレーズを使い、簡単なコミュニケーションをとることができるか。 c:言語活動（ライティング・リーディング・スピーキング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしているか。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 感想文 発表 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 作文	観察 プリント 作文内の記述 授業内の発言
3学期	文字と発音	１５．　パッチム① １６．　パッチム② １７．　パッチムの後の発音 連音	a:韓国朝鮮語の基礎的な知識を身につけることができるか。学んだハングルの読み書きができるか。 b:【말해보자】言ってみようのフレーズを使い、簡単なコミュニケーションをとることができるか。 c:言語活動（ライティング・リーディング・スピーキング）において、より実用的な言語コミュニケーションを主体的にとろうとしているか。	確認テスト 自主教材 プリント	確認テスト 感想文 発表 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 作文	観察 プリント・作文感想文内の記述 授業内の発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度